

研究課題「鎖骨遠位端骨折における手術療法の臨床成績および合併症に関する研究（多施設共同研究）」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年4月から2019年3月までに鎖骨遠位端骨折に対して手術加療を行われた20歳以上の患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：鎖骨遠位端骨折の手術治療における臨床成績と合併症について調査することです。

方法：レントゲン所見を含めたカルテ情報を後方視的に収集します

期間：実施承認日から2025年3月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、喫煙歴、既往歴、骨折部位、骨折型(Neer分類)、その他骨折の合併有無、開放骨折の有無、脱臼の有無、創外固定の有無、受傷機転、手術待機時間、手術時間、手術材料、術後安静期間、リハビリテーションの歴、骨癒合の有無(術後6か月、12か月)、術後合併症、UCLA Shoulder Scoreに基づく肩機能評価(最終フォロー時)。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 病院助教 竹上靖彦

安城更生病院 整形外科 部長 小口武

県立多治見病院 整形外科 部長 高津哲郎

中部ろうさい病院 整形外科 部長 岡義春

豊田厚生病院 整形外科 部長 金山康秀

長野赤十字病院 整形外科 部長 出口正男

名古屋掖済会病院 整形外科 部長 熊谷寛明

名古屋第一赤十字病院 整形外科 部長 井上英則

名古屋第二赤十字病院 整形外科 部長 安藤智洋

半田市立半田病院 整形外科 部長 石田義博
刈谷豊田総合病院 整形外科 部長 松原祐二
トヨタ記念病院 整形外科 部長 酒井忠博
碧南市民病院 整形外科 部長 松原浩之
上飯田第一病院 整形外科 部長 良田洋昇
中津川市民病院 整形外科 部長 丸山浩司
一宮市立市民病院 整形外科 部長 花林雅裕
江南厚生病院 整形外科 部長 金村徳相
西知多総合病院 整形外科 部長 伊藤靖
市立四日市病院 整形外科 部長 奥井伸幸

6. 利益相反について

研究分担者は寄附講座に所属しています。（スポンサー：愛知県厚生連・医療法人済衆館）。本研究について利益相反状態にありますが、本研究そのものについてスポンサーは計画、実施、解析等に介入しません。また、寄附講座所属以外の利益相反状態にない研究者も含めて実施されますので、恣意的に寄附講座スポンサーに有利な研究結果へ導かれることはなく、公正に実施されます。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

名古屋大学医学部附属病院 整形外科 病院助教 竹上靖彦

電話 052-744-1908 、ファックス 052-744-2260)

研究代表者：名古屋大学医学部附属病院 整形外科 病院助教 竹上靖彦